



# 神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより 10月号

令和5年 10月 13日

## 神石小学校本物体験活動



9月29日（金）に、神石小学校本物体験活動を行いました。この体験活動を通して、自分たちが暮らす神石の素晴らしさを感じ取り、地域を誇りに思う児童を育成することをねらいとして行いました。

始めにスコラ高原に行き、高光にお住まいの秋山美文先生をお招きし、神石地域の植物や昆虫の観察を行いながら生態について教えていただきました。秋山先生は、「この中で一番大きい葉っぱはどれだろう」「一枚の葉っぱはどこまでかな」と子供たちが興味をもつような質問を投げかけられ、子供たちは、目を輝かせながら答えを発表していました。子供たちにとって、初めて知ることが多く、興味をもちながら楽しく学習することができました。

次に、神石が誇るブランド牛や町内産の野菜を使って「神石高原カレー」を作りました。縦割り班ごとに協力をして、野菜を洗ったり切ったりしました。子供たちは、自分たちで作った「神石高原カレー」を「おいしい。おいしい。」と食べ、おかわりもたくさんしていました。

最後に「帝釈峡山荘」へ移動し、「ニジマス釣り体験」を行いました。縦割り班ごとに、ニジマスを釣りました。高学年の児童が低学年の児童にやさしく釣り方を教える姿が見られました。釣り上げてとび跳ねるニジマスを素手でバケツに入れました。生きた魚を素手で触る貴重な体験ができました。釣ったニジマスは帝釈峡山荘の方が炭火で焼いてくださいました。子供たちは、ニジマスをおいしそうにきれいに食べていました。また、ニジマス釣りの順番が来るまで縦割り班でどんぐりごま作りをし、自分で作ったこまを使って「どんぐりごま大会」も楽しみました。

体験活動終了後、学校に帰った子供たちは、「楽しかった。」「こんなものやこんなところがあったんだ。」「また、家族でも行きたい。」と教えてくれました。自分たちの暮らす神石の素晴らしさを大いに感じた1日でした。

### 神石の植物・昆虫調べ



### 神石高原カレー作り



### 帝釈峡山荘ニジマス釣り体験



ドキドキ  
わくわく



# 神石高原町小学校児童陸上記録会



9月26日(火)、「神石高原町陸上記録会」を行いました。町内の5・6年生が集まって行いました。神石小学校の5・6年生の児童は、9月はじめから約3週間、体育の時間や休憩時間、放課後に練習に取り組んできました。当日は、これまでの練習の成果をしっかりと発揮することができました。練習へのご協力や当日の声援など、ありがとうございました。



## 大会新記録 おめでとう

○5年男子走り幅跳び 小塩健太(3m68cm)

○5年男子100m走 小塩健太(14.6秒)

○5年男子持久走(800m) 小塩健太(2分49秒35)

## 10月・11月の主な行事予定

- 10月22日(日) 学習発表会(午後)
- 23日(月) 振替休日
- 25日(水) 2年PTC(5・6校時)
- 27日(金) 社会見学(5年)
- 31日(火) 人権の花贈呈式(1~4年)  
ドローン操作体験(全校)午後

- 11月2日(木) 一斉地震防災訓練・街頭指導
- 7日(火) 食育参観日・給食試食会(1年)
- 8日(水) 修学旅行事前学習会(6年)
- 13日(月) 火災避難訓練
- 16日(木) 修学旅行(6年)
- 17日(金) 修学旅行(6年)  
3・4年PTC(5・6校時)
- 20日(月) 学校運営協議会
- 21日(火) 神石高原中学校部活動授業体験(6年)午後
- 22日(水) PTA三役会・役員会
- 24日(金) マラソン大会(3・4校時)



### 季節の変わり目、「リズム」を大事に!

朝晩、冷え込む日が多くなり、背中を丸めて歩く子どもも多くなってきました。しかし、勉強や運動をするにはもってこいの季節ともいえます。大休憩には、今まで体育館で柔軟体操をしたりスキップやサイドステップなど様々な走り方をしたりしてきました。先日からは、マラソンを始めます。それも、ただ走るのではなく、グラウンド三週を何分何秒で走るかという記録を測って走っています。子ども達は一斉に目標をもって走るのみならず真剣な顔で走ります。とても、リズムよく運動している様子が伝わってきます。

今週の火曜日の全校朝会では、毎朝決まったように七時四十分頃西門を入ってくる子ども達のことを紹介しました。これもリズムよく生活していることの証です。

逆にリズムが悪くなるとうなるかという例も紹介しました。「今から言う言葉で何を想像しますか。想像できたら手を挙げて下さい。」と話して、「<」「>」「...」と言いかける、子ども何人かが、「シロクマ」と言いました。そこで、私は続けて、「床」というと、確信したような顔。しかし、また続けて「ぬ」と言うと、「あれっ?」「何だろう?」「という顔に。そして、とんとん続けて「い」「も」「の」とつなげました。そうです。「しろくまのいも」で想像するものを言ってほしかったのです。すると、やっと納得したよう「雪だるまの上の部分。」などという声が挙がりました。最後に、「ゆっくりゆっくり」文字ずつ言っても、意味が伝わらないことがあるのです。だから、本を読むときでも、ある程度のリズム感のあるテンポのよい読み方をしなくてはいけないのだよと話しました。

話を生活に戻しますが、だんだんと寒くなる季節です。次の行動に移るのに時間がかかることも多いと思います。そんなときこそ、「やる気スイッチ」を入れる大人の出番かもしれません。怒らず、楽しい雰囲気をつくりながら「やる気スイッチ」を入れることができるか。大人が子どもの姿から学び、成長する時かもしれませんね。

ついで、二十一日の「学習発表会」。子ども達が、「リズムよく」「保護者・地域の方の前で演技します。何卒、大勢の方に観覧いただきますよう、よろしくお願いたします。」

学校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について  
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、河村教頭・今岡教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください  
[jinsekigun.jp/school/jinsekisho/](http://jinsekigun.jp/school/jinsekisho/)